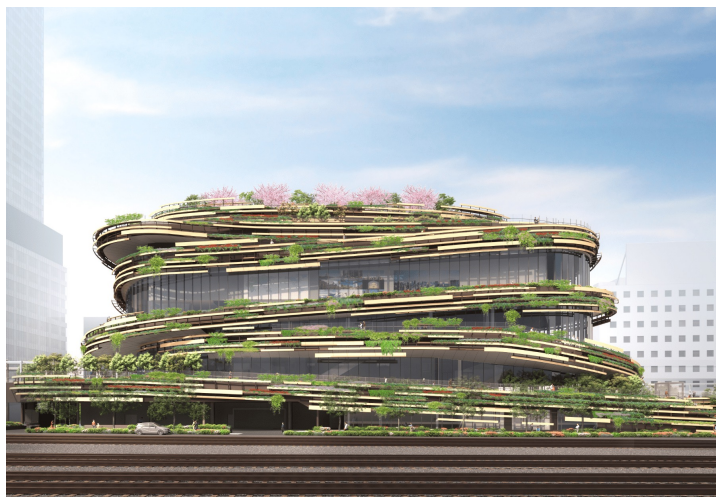


100年先へ文化をつなぐ ～日本最先端施設のこれから～



2024
6/8(土)

13:00-14:30

渋谷スクランブルホール

東京都渋谷区渋谷2丁目24-12

スクランブルスクエア 15階 渋谷キューズ

*オンラインにて同時開催

本研究会では、2025年末に開館を控えるJR東日本「TAKANAWA GATEWAY CITY」文化創造棟プロジェクトについて、準備室長の内田まほろ氏をお迎えし、構想段階から現在に至るまでの経緯や開館後の運営ビジョンなどをご紹介いただきます。

「100年先へ文化をつなぐ」をコンセプトとする日本最先端施設のこれからのについて参加者とともに議論します。

登壇者プロフィール

内田 まほろ氏

JR東日本文化創造財団 TAKANAWA GATEWAY CITY
文化創造棟準備室長

大阪・関西万博 テーマ事業シグネチャーパビリオン
「いのちの未来」企画統括

知と美が融合する公共の場づくりを目指し、JR東日本で文化施設の立ち上げに参画する傍ら、国内外のミュージアムにてアドバイザー、コミッショナー等を務める。

2002-2020日本科学未来館勤務。科学とアートやデザインを融合した、数多くの企画展、常設展の開発に従事。Barbican Centreゲストキュレーター、グッドデザイン賞審査委員等。



モデレーター

伊東 正示 (日本アートマネジメント学会関東部会役員)

【参加費】 学会員およびQWS会員：無料 (対面・オンライン)

非会員：対面3,000円、オンライン2,000円

【定員】 120名 (対面) *先着順、定員に達し次第、お申込みを締め切ります

【申込締切と方法】 5月31日 (金) までに右記Peatixよりお申し込み

【お問い合わせ】 artsmanagement.kanto@gmail.com

【主催】 日本アートマネジメント学会関東部会

